

「高千穂郷」通信

NO. 204

令和2年1月号

(発行：宮崎県西臼杵支庁)

2020シーズン 五ヶ瀬ハイランドスキー場がOPEN



12月13日(金)に、五ヶ瀬ハイランドスキー場がオープンしました。

オープニングセレモニーでは、五ヶ瀬町長をはじめ関係者によるテープカットが行われ、オープンを心待ちにしていたスキーヤーやスノーボーダーが一斉に滑り出し、初滑りを楽しみました。

今年も昨年に引き続き、中学生から大学生までの学生を対象に、平日限定で「五ヶ瀬学割」を実施しています。リフト券とボードセット(板・ブーツ)が通常より安価でレンタルできます。今シーズンは3月1日(日)までの営業で、期間中は無休となっています。

今年の冬は、ぜひ日本最南端の五ヶ瀬ハイランドスキー場でスキー・スノーボードを楽しみましょう！



営業期間 2019 12.13～2020 3.1

営業時間 AM8:00～PM4:30

- 五ヶ瀬ハイランド Tel.0982-83-2144
- ゲレンデ情報(音声テープ) Tel.0982-83-2141

第19回九州中央自動車道建設促進大会

12月17日(火)に九州中央自動車道建設促進大会がホテル高千穂で開催され、宮崎県と熊本県の沿線自治体や地域の関係者ら総勢約300名が参加しました。

大会では早期の整備や道路整備予算の確保などを決議し、最後には、大規模災害発生時の「命の道」としての九州中央自動車道の早期完成に向けて、参加者全員によるガンパロー三唱で締めくくりました。



九州中央自動車道は熊本県嘉島町と延岡市を結ぶ全長約95キロで、現在45キロが未事業化区間となっています。





日本農業賞宮崎県代表に選出されました ～JA高千穂地区ランキュラス部会～



日本農業賞は、NHKとJA全中、JA都道府県中央会が主催して、日本農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展にも貢献している個別経営及び集団組織を表彰するものです。この集団組織の部において、本年度、JA高千穂地区のランキュラス部会が、県代表に選出され、12月17日（火）に表彰式がありました。

選考にあたっては、市場や小売店との信頼関係を築き、ブランド名「あまてらすランキュラス」として広く認知され、有利販売につながっていることや、地域の農業への理解・花の消費拡大のために地域の中高生に対して毎年実施している「花育」活動による地域への貢献等が評価されました。

県代表の選出にあたり、12月に宮崎市にて表彰式が開催され、代表として部会長、副部会長が参加されました。

西臼杵地区SAP冬季大会

～各町SAP代表者がプロジェクト・意見を発表～



西臼杵SAPでは、毎年12月に冬期大会を開催し、会員が自らの農業経営や地域の農業について発表し、意見交換を行います。

今年は12月11日（水）に大会を開催し、各町SAPから代表者3名が発表を行いました。プロジェクト発表の部では、高千穂町SAP会議馬崎太志（まさきたいし）氏と五ヶ瀬町SAP会議興梠良平（こうろぎりょうへい）氏が、自らの経営を改善するために行っている取り組みについて発表しました。意見発表の部では日之影町SAP会議谷川俊彦（たにがわとしひこ）氏が農業への思いや農業を通して考えていることについて発表しました。発表後は西臼杵地区農業経営指導士の方々と西臼杵農業改良普及センター所長に発表の仕方や内容について助言指導をしていただきました。

発表者3名は、1月31日に高鍋町農業大学校で開催される、宮崎県SAPグランプリにおいて、西臼杵地域代表として発表を行います。

西臼杵郡障がい者スポーツ大会



▲アキュラシーの様子

12月4日(水)に、高千穂町武道館で「令和元年度西臼杵郡障がい者スポーツ大会」が開催されました。

今年で15回目を迎える今大会には、98名の方が参加し、徒競走やアキュラシーなどの競技種目において、白熱した勝負が繰り広げられました。また、来賓や支援者(車いす等の補助をする方)を含めた全員参加の競技もあり、会場内のすべての人が楽しみました。

競技以外の時間では、参加者の間で障がい区分や世代を超えた交流も行われ、楽しく有意義な大会となりました。

子どもの貧困対策に係る研修・会議が開催されました



12月6日(木)に、子どもの貧困対策人材育成研修が行われ、保育士など子どもの支援に取り組む関係者ら約30名が参加しました。

「子どもの声に耳を傾ける」をテーマに、子どもが出すサインを見逃さないよう相談を受ける際に気をつけるポイントについて、ロールプレイングを交えながら学びました。

また、12月20日(金)には教育や福祉の関係機関が集まり、子どもの貧困対策会議を開催しました。子どもの貧困の現状を踏まえ、子どもの居場所や学習支援などの取組の際に起こりうる課題の解決策について話し合いました。

子どもの貧困は、経済的課題だけにとどまらず、学習面や生活面にも影響を及ぼし、心の問題にもつながるものです。子どもの話を聞いたり様子を見守るだけでも支援となります。みなさんもぜひ、自分なりの支援の形を考えてみてください。

世界農業遺産ワークショップ



12月23日(月)に、高千穂町役場にて高千穂郷・椎葉山地域のこれからの農林業を考えるワークショップを行いました。

本活動は、高千穂郷・椎葉山地域で農林業に携わる方々約50名に参加していただき、これからの地域の農林業について考えることを目的に開催されました。

ワークショップの前半では、宮崎大学の竹下准教授による講演があり、当地域の魅力やこれからの農林業について、改めて考える良いきっかけとなりました。

また、講演後の意見交換では、関係町村・西臼杵支庁の職員も参加し、当地域の強みとそれを生かすための具体的なアイデアを出し合いました。

今回のワークショップで出された意見を、今後の高千穂郷・椎葉山地域での農林業の振興対策に反映させていくことが必要です。



1月5日（土）に、西臼杵郡内の3町でそれぞれの消防団による消防出初（始）式が行われ、団員は通常点検、発水試験、分列行進などに機敏な動きで臨んでいました。

また、勤続年数の長い団員が表彰を受けたほか、団員を支えた家族などに感謝状が贈られ、その功績が讃えられました。



高千穂町



日之影町



五ヶ瀬町

管内3町で
消防
出初（始）式



高千穂検定

最年少
合格！

高千穂小4年の橋本凜さん（10）が、高千穂町内の観光や神話の知識を問う試験「高千穂検定」に最年少合格し、1月7日（火）に小学生対象に新設された「高千穂観光こども博士」の認定証を授与されました。

高千穂検定は一般社団法人高千穂町観光協会（会長：飯干淳志氏）が2007年から年2回実施しているもので、これまで160人が合格していますが、小学生の合格は初めてです。橋本さんは「高千穂のことを多くの人に知ってもらおうお手伝いをしたい」と夢を語ってくれました。本当におめでとうございます。

ごかせ
安心・安全運転宣言式

12月17日（火）に五ヶ瀬町では、県警が推進している「制限運転」を「ごかせ安心・安全運転」と名付け、宣言式を開催しました。

これは、全国的に問題となっている高齢ドライバーの交通事故を受け、運転時の環境など一定の制限を課し未然に交通事故を防ぐ取組です。

西臼杵観光推進連絡協議会 Instagram始めました

西臼杵観光推進連絡協議会（事務局：西臼杵支庁）のInstagramを始めました。

高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町の3町で構成される西臼杵郡の魅力、観光情報を発信中です！

ぜひ、フォローをお願いします！

西臼杵観光推進連絡協議会

◎お問い合わせ先
宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181・FAX 0982(72)3760
Facebookページ 「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！
記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください！

